

会うは別れの始め

たとえ肉親であっても、出会った人とはいつか必ず別れるときが来る、人生の無常を表した諺です。人は一人で生まれ一人で死んでいきます。どんなに強い絆で結ばれていようと、死別ということを含めて考えれば必ず別れが来ます。人に未練を残さない方法はひとつしかありません。それは、この世で関わっている間に精一杯の思いを込めて向き合うことです。人間の命というのは神祕であり、生命の誕生は奇跡です。人生は一度きりで、大切な人と関わっている時間には限りがあります。思いを込めて過ごした時間は思い出となって、いつまでも消えることはないでしょう。会うは別れの始まりですが、大切な人の別れに苦悩している人にはもうひとつ、『別れは出会いの始まり』もあります。これから出会う人たちとの縁を大事にしたいものですね。